

**平成30年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 地域・高年福祉 課

1. 基本情報

702

施設名	伊丹市立神津福祉センター		
施設の設置目的	高齢者をはじめとする市民の文化、教養並びに福祉の向上を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 支え合いの心でつくる安全・安心のまち 施策目標： 支え合いを基調とした地域福祉 主要施策： 元気、生きがい、安心の高齢者福祉		
指定管理者の名称	社会福祉法人 協同の苑 （団体の住所又は所在地） 神戸市東灘区向洋町中3丁目1番地2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	来館者数 （単位： 人 ）	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	96, 200	今年度の実績値 85, 856

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30（上期）	H30（通期）
	来館者数（人）	84, 843	93, 526	94, 065	93, 151	89, 362	42, 859	85, 856
	貸し室稼働率（％）	38	48	53	54	52	52	53
	講座開催回数（回）	61	973	953	1, 032	1, 032	509	982
	講座参加者数（人）	2, 330	12, 740	11, 205	11, 762	11, 514	5, 159	10, 076

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成28年度（2016）	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	3カ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	7, 426	7, 146	6, 719	7, 097
	その他	456	302	356	371
	指定管理委託料	29, 271	29, 290	27, 970	28, 844
	①合計	37, 153	36, 738	35, 045	36, 312
支出	維持管理				
	光熱水費	5, 235	5, 371	5, 085	5, 230
	清掃等委託料	2, 349	2, 211	2, 151	2, 237
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	870	580	651	700
	運営				
	人件費	17, 271	17, 763	17, 157	17, 397
	事業等経費	10, 084	10, 145	9, 721	9, 983
	その他	1, 341	1, 408	1, 486	1, 412
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	37, 150	37, 478	36, 251	36, 960
純収支（①－②）		3	△ 740	△ 1, 206	△ 648

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H25	H26	H27	H28	H29	H30
	市の収入	162	132	156	188	157	163
	（内、使用料収入）	162	132	156	188	157	163
	市の支出	30, 052	29, 628	30, 894	31, 099	36, 362	32, 427
	（内、指定管理委託料）	28, 150	28, 570	29, 251	29, 271	29, 290	27, 970
実質経費（歳出－歳入）		29, 890	29, 496	30, 738	30, 911	36, 205	32, 264

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	修理修繕は、担当部署と協議し適切に実施。	B
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B	備品台帳は独自に整備したものをプラスして継続中。清掃保守等についても早期に対応、施設設備の環境保全に努めた。	B
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		A
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	施設長の下に専任のセンター長を置き、日中は3～4名、夜間2名の職員体制を維持。	B
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	マニュアルの整備、年2回の避難訓練の実施、ANPIC導入による毎月の報告訓練の実施	A
		避難訓練を実施しているか。	B		B
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	苦情窓口と解決責任者を配置。実際の苦情に対しては部門内での共有ルール作りや周知に取り組んだ。	B
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A	講座、行事のタイミングに合わせた広報活動を行った。	A
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業の実施は計画に沿って遂行。利用者減少傾向の対策の取り組みを複数実施	B
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報のデータは法人共有フォルダーに保管。一括管理し、セキュリティは専門業者に依頼。USBは持出禁	B
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	C	経理処理は適切だが、年間収支で赤字となっている。	C
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	事業計画に基づき、適切な施設運営が行われた。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成31年2月5日 ～ 平成31年3月4日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	①駐輪・駐車スペースが足りない	①定期的な見回りと申し出があったときにその都度案内や誘導の対応をしている。
回答者数	②トイレ内の設備の追加改善の希望。個室扉に荷物かけがほしい。荷物台の設置をしてほしい。	②荷物かけについては対応予定あり。荷物台についてはスペース的に難しく、代用できる設備があるため、対応予定なし。
166		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
申請書に申込者の区分を確認する欄を作り、サークル登録による無料利用の確認ルールを明文化して共有するように。	申請書の書式変更を行い利用者区分欄を追加。サークル登録と更新のルールを明文化した。
法人から承認申請を行う書類については内容詳細のみでなく、根拠条例を記した鑑を添付するように。	書式を整え、対応済